

対象患者：大腸癌

レジメン名：mFOLFOX6+PANI

1コースの日数：14日

催吐性リスク：中等度

血管外漏出リスク

オキサリプラチン：壊死起因性抗がん薬

フルオロウラシル：炎症性抗がん薬

パニツムマブ：非壊死起因性抗がん薬

Rp.	抗がん剤名 (溶解液、支持療法も含む)	標準投与量	投与方法	投与ルート	投与時間	day				
						1	~	8	~	14
1	生理食塩液	50mL	点滴静注	メインルート	5分	○				
2	パニツムマブ 生理食塩液	6mg/kg 100mL	点滴静注	メインルート	1時間	○				
3	生理食塩液	50mL	点滴静注	メインルート	5分	○				
4	パロノセトロン ホスネツピタント デキサメタゾン	0.75mg 235mg 4.95mg	点滴静注	メインルート	30分	○				
5	5%ブドウ糖液	50mL	点滴静注	メインルート	5分	○				
6	オキサリプラチン 5%ブドウ糖液	85mg/m <sup>2</sup> 250mL	点滴静注	メインルート	2時間	○				
7	レポホリナート 5%ブドウ糖液	200mg/m <sup>2</sup> 250mL	点滴静注	側管	2時間	○				
8	フルオロウラシル 5%ブドウ糖液	400mg/m <sup>2</sup> 50mL	急速静注	メインルート	5分	○				
9	5%ブドウ糖液	50mL	点滴静注	メインルート	5分	○				
10	フルオロウラシル 生理食塩液	2400mg/m <sup>2</sup> (115-投与量)mL	持続静注	メインルート	46時間	○				

点滴順序：Rp1→2→3→4→5→6(7)→8→9→10

投与時間：49時間30分

備考：

パニツムマブ使用のため、フィルター付き専用ルートを使用する。

Rp6,7は同時投与する。

Rp10はインフューザーポンプを使用する。